

## わかる授業を目指して

羽島高校では「わかる授業」を追求するため、教員の校内研修として教科ごとの授業研究を進めています。今回（10月22日）は、商業（簿記）の授業でした。

授業のポイントは、「プレゼンテーションソフトを用いた視覚教材を通して、授業内容を理解する」でした。

本時の授業では、決算時における費用・収益の繰り延べが題材でした。生徒の日常生活では、あまり聞き慣れない言葉を説明するために、プレゼンテーションを用いて、図表や仕訳例を提示しながら、理解できるよう説明をしました。

